

緊急事態宣言下での真女高としての基本方針

令和3年1月13日 県立真岡女子高等学校

政府が1月13日（水）に、栃木県を「緊急事態宣言」の対象区域に追加したことに伴い、また、国や県からの各種通知等に基づき、本校では、次のような基本方針に沿って学校を運営していきます。

令和3年1月4日に出された教育長通知

学びを保障するための持続的な学校運営を国が方針として示していることや、校内での感染拡大の状況が見られないことなども踏まえ、県立学校については、感染防止対策を徹底し、感染リスクが高い学習活動を控えた上で、通常登校を継続する。

※ 以下の基本方針は、「新型コロナウイルス感染症への対応に係る県立学校における教育活動の指針（令和3年1月8日 Ver.1 栃木県教委）」等を参照して作成

1 基本方針

- (1) 生徒一人一人の確かな学びを支えるために、個々の生徒の実態や希望等にきめ細かく丁寧に対応し、総合的に様々な学習支援や指導を行うことにより、「学びの保障」を確実に行う。
- (2) 「3つの密（密閉・密集・密接）」を避け、手指の消毒や換気の徹底など、感染拡大防止に努め、生徒が安全・安心に学校生活を送れるよう最大限の対策を行う。

2 具体的な対応

(1) 換気の徹底

密閉空間にしないため、教室等のこまめな換気を実施する。換気は、気候上可能な限り常時、可能な限り対角線の2方向の窓を同時に開けるなどして行う。防寒対策にも配慮し、授業中のコートの着用など、柔軟に対応していく。

(2) 可能な限りでのマスク使用と消毒の徹底

近距離での会話や発声等の際のマスクを使用するとともに、ドアノブや電気スイッチ、水道の蛇口など、多くの生徒が触れる場所や共用の教材・教具等の消毒を徹底する。生徒の下校後に、毎日消毒を教員等が行う。

学校においては人の密度を下げることには限界があり、学校教育活動上、近距離での会話や発声等が必要な場面も生じることもあるため、飛沫を飛ばさないよう、咳エチケットの観点か、可能な限りマスクを使用するよう指導する。

(3) 生徒のガイドライン（生徒の主な活動指針）

①朝、起きたら

検温し、自身の体調を確認する。登校後に検温を希望する場合は、保健室の隣の「生徒相談室」で検温を行う。朝、体調不良を感じた場合は、家で休養する。この場合、「出席停止」となり、「欠席」にはなりません。

②登校したら

お互いに顔を見て小声であいさつし、昇降口や教室に入る前に、手洗いやアルコール消毒を行う。また、こまめに手洗いやうがいをするようにする。

③SHRの前には

各自、健康観察カードに自分の体調を記録し、担任に提出する。

④授業では

近距離での会話を避ける。

[教員は、生徒間の距離を保つために、アクティブ・ラーニングを活用した対話型授業や英語の授業でのペア・ワークは行わないなど、授業の実施方法を工夫・改善し、全校で統一的な指導を行う。また、生徒の基礎体力が低下していることに十分配慮し、授業を実施する。]

⑤教室での座席

可能な限り間を空け、広がった形での座席体型としていく。隣同士で机をくっつけたり、コ型の対面的な座席にもしない。

なお、学校としては、教室の広さと生徒数から、「2メートルの距離」の確保は物理的に困難なため、生徒の座席を横並びでまっすぐ1列にせず、列ごとにずらしながら、縦横の距離を可能な限り確保していく。そして同時に、換気を徹底的に行う。なお、換気は、外気温や室内温度、雨風などの天候状況に応じて、20分程度で1回割合で、空気が確実に対流するように窓を対角線上に2カ所以上開ける。

⑥休み時間、昼食、昼休み

休み時間や昼休み等も、「友達と離れて会話する」ように常に心がける。昼食の際は、机を対面としない。

⑦清掃や委員会活動、部活動

常に「3つの密」を避けて活動する。特に、部活動については、長い時間の活動は避ける。

(4) これからの学校行事について

生徒の安全・安心を最優先し、授業時間を確保し学習の保障を確実にしていくために、全ての学校行事の見直し、行事の精選を図る。

(5) これからの部活動について

①原則として平日の活動は、18時までとし、生徒を可能な限り早く帰宅させる。

②原則として土日・祭日の活動は自粛する。

③公式な大会・試合がある部活動の場合は、その都度協議し、校長決裁を受ける。

④活動に際しては、次のア～オに基づいて部活動を行う。

ア 感染防止対策（活動前後の消毒、「3密」の回避、換気等）の徹底

イ 日々の生徒の健康観察・検温

ウ 活動前の健康観察・検温（活動中、活動後の健康観察も含む）

エ 保護者から「部活動参加同意書」の提出がなされた生徒のみの部活動参加

オ 部室は3密になりやすいため、3密を避ける工夫と、部室内は飲食厳禁

◇保護者の皆様へ : メンタルヘルスケアについて

生徒をはじめ保護者の皆様におかれましても様々なストレスをお感じになっていらっしゃるかと思います。生徒だけではなく保護者の皆様も受けられますので、お気軽にスクール・カウンセラーをご活用ください。詳しくは担任までお知らせください。